

2023年1月27日

米国における低レベル放射性廃棄物などの総合管理会社 Philotechnics, Ltd. の全株式取得について

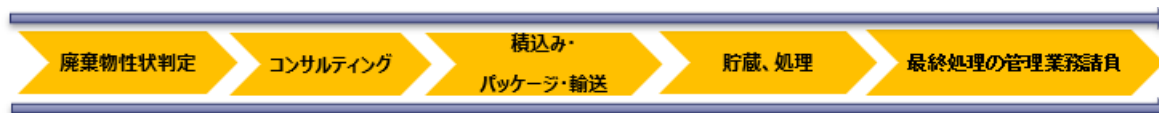
日立造船株式会社のグループ会社で、原子力発電の使用済み燃料や高レベル放射性廃棄物の輸送・貯蔵容器の設計、輸送、コンサルティング業務などを行う NAC International Inc.（ジョージア州、以下、NAC）が、このほど、低レベル放射性廃棄物および混合廃棄物[※]の管理業務などを手がけるPhilotechnics, Ltd.（^{ファイロテクニクス}テネシー州オークリッジ、以下、Philotechnics）の全株式を取得しましたのでお知らせいたします。

※混合廃棄物：放射性廃棄物の一種で、放射性廃棄物と有害廃棄物が混在している廃棄物。

Philotechnics は、1981年に設立され、放射性廃棄物管理業者として、低レベル放射性廃棄物と混合廃棄物を対象に、「廃棄物の性状判定」「コンサルティング」「積み込み・パッケージ・輸送」「貯蔵・処理」「最終処理に伴う管理業務請負（ライセンスの抹消）」を行っており、土地・施設の除染や廃炉についても多くの実績とノウハウを有しています。また、オークリッジに、本社を兼ねた放射性廃棄物の取り扱い許可施設、専用の輸送トラックなどを保有しています。

NAC は Philotechnics をグループに加えることにより、より幅広い放射性廃棄物管理業務や除染・廃炉のノウハウを獲得することができ、その事業領域を使用済み燃料や高レベル放射性廃棄物だけでなく、低レベル放射性廃棄物や混合廃棄物にまで拡大することができます。

【ご参考：放射性廃棄物の管理業務の流れ】



日立造船は、1978年に使用済み燃料の輸送キャスクを国内メーカーとして初めて製造して以来、数多くの輸送・貯蔵用キャスクを納入しています。2013年にはNACを子会社化し、国内外における使用済み燃料の輸送・貯蔵に係る技術・技能を有しております。2022年10月には福島県で使用済み燃料やデブリ収納容器、廃炉に必要な様々な機器の製造を行うために、東京電力ホールディングスとの合併会社「東双みらい製造株式会社」を設立しています。

当社グループは、使用済み燃料や放射性廃棄物などを安全に輸送・貯蔵できる容器の提供や管理を通じ、社会の安全・安心さらには環境負荷ゼロに積極的に貢献していきます。

なお、Philotechnics の概要は次のとおりです。

社 名 : NAC Philotechnics, Ltd. (旧社名 : Philotechnics, Ltd.)

代 表 者 : Michael V. McMahon (President)

設 立 : 1981 年

所 在 地 : 米国テネシー州 オークリッジ

事業内容 : 低レベル放射性廃棄物の性状判定、輸送、貯蔵など管理業務

(終)